はがまち　第201号

議会だより

令和７年８月１日

芳志戸星の宮神社　春例大祭太々神楽

主　な　内　容

令和7年6月議会定例会

記念対談　議会だより200号を迎えて…… 2～3
気になる議案ピックアップ…… 4～5
議案一覧・議会閉会中の継続審査…… 6
一般質問 …… 7～8
私のいいたいこと …… 9
議会クイズ・編集室 ……10

議会ホームページは
こちらから

芳賀町議会　検索

記念対談 議会だより200号を迎えて

「議会だより」は、昭和53年11月25日に創刊しました。主に定例会ごとに、議会の様子や議員活動などをお知らせしてきましたが、前臨時号で200号を迎えました。

現在、「議会だより」の発行に尽力されている新議長・新広報常任委員長、これまでご活躍されてきた前議長・前広報常任委員長に「議会だより」についてそれぞれの想いを語っていただきました。

有坂隆志前委員長

黒﨑浩一委員長

1. 200号の発刊に際し、それぞれのお気持ちをお話ください。

小林信二議員：議会だよりは昭和53年の11月に創刊され、47年を迎える。また、平成15年の2月に100号が発行され、それから22年で200号になった。自分も議員になって22年だが、初めの頃は議会だよりの編集について発言などはできなかったことを思い出す。

山口菊一郎議長：私も長く見てきているわけではないけれど、「広報はが」と同じ日に発行されるということで、内容が被らないようにすることが難しいところ。

黒﨑浩一議員：それぞれの気持ちもあるけれど、今までの変遷についても知りたい。小林議員は議員歴が長いから昔の議会だよりはどうだったか。

小林議員：長い歴史を経て、紙面も変わってきたと感じている。以前は文字が多かったが、最近はイラストや写真などもたくさん取り入れられている。

議員になる前は自分も議会だよりをほとんど見ていなかった。町民もそんなに見ていなかったと思う。

黒﨑議員：もっと分かりやすく議会活動を載せたほうがよい。

山口議長：一般質問もそうだが、議案の議論した中身、予算審議や補正予算など、要は議会の内容をもっと細かく載せてもよいのではないか。

有坂隆志議員：町民の方々が面白いと思うピックアップニュースを多く載せるのがよいと思う。重要な内容などは、もう一度聞きたい、もっと詳細に聞きたいなどの声があればそれも載せていくこともよいのではないか。

山口議長：活発な質問が行われ、議論が深まった議案などがあった場合は、積極的に載せていきたい。

黒﨑議員：議場での会議の内容という、目の前のものだけでなく、側面的な部分、つまり、議場以外でも議員がどのような活動をしているかなどを載せていくのもよいのではないか。

2. 議会だよりの発行にあたって苦労したことや心に残っていることはありあますか。

小林議員：苦労したことは各地区で「聲（こえ）～私のいいたいこと～」コーナーの原稿を書いてもらうのに人選が難しいこと。地区が偏らないようにしないといけないから。

第1号（昭53・11・25）議会だより発刊によせて・9月定例会報告・目で見る傍聴席（一般質問）（B5版）

第5号（昭54・10・2）カラー表紙となる

第50号（平2・9・1）6月定例会報告・町民会館請負契約20億78百万円

第57号（平4・5・28）A4版となる

第93号（平13・6・1）初の女性議長誕生

第100号（平15・2・22）創刊100号記念特集・芳賀町水道事業の設置に関する条例等を廃止

第113号（平18・2・15）議員定数20から16に条例改正

第1号

第5号

第50号

第57号

第93号

第100号

第113号

小林信二前議長

山口菊一郎議長

有坂議員：その地区に議員がいないと、その地区からの人選が難しい、なかなか原稿を頼むことができないなどの課題がある。各自治会長さんから声をかけてもらうことはできないだろうか。

山口議長：もちろん議員が自ら人選し、依頼することが前提であろう。その上で、議員がいない地区に関しては、その地区の住民をよく知る自治会長さんから推薦してもらったり、声をかけてもらったりをお願いするのはひとつの手だと思う。

小林議員：他にも一般質問を字に起こすことが大変だった。会議録のデータから文字を起こすのだが、内容をまとめて文章に起こすということは労力がいる。

有坂議員：文字数の割り振りもある程度決まっている。議員によって一般質問の長さも様々だから、どの部分をピックアップするのか、それを校正していくのかも難しいと感じる。

黒﨑議員：ページの構成も難しい。時節に合った写真や内容を考えなければいけないところも苦労するポイント。

3. 今後どのような議会だよりを目指していきたいですか。

山口議長：作成に当たっては、一般質問の文字起こしが大変だとのことなので、それに関してやり方を考え直し、改善していきたい。そして一番は議会だよりを読んでくれる町民の皆さまに分かりやすく、面白いと思ってくれる内容をピックアップしていきたい。

小林議員：まず、なかなか町民の方に手に取ってもらえない。議会だよりに対しての質問やよかったとか、ダメだったとかの評判が耳に入ってこない。まずは見やすく、興味の持てる構成を考えていくことが必要なのではないか。

有坂議員：見やすくという意味では、文字ばかりでなく、写真や図を多く載せていきたい。

黒﨑議員：選挙の年齢が引き下がったからこそ、選挙権のある若者に見てもらえるような内容にしていきたい。若い人が選挙への興味が低く、投票率が低いという現状なので、その課題解消の一助になるような広報づくりをしていきたい。

小林議員：QRコードも使えるから、紙面に限らず、インターネットを介しても見られるということを発信していきたい。

山口議長：まずは、町民の皆さまに興味を持って見てもらえるような工夫を今後していきたい。

▲今回対談していただいた皆さん

第136号（平23・5・26）議員会有志による被災地支援

第138号（平23・8・23）芳賀チャンネル開局・議会映像配信開始「東日本大震災復興支援推進協議会」発足

第150号（平26・5・24）議員定数16から14に条例改正

第163号（平29・5・1）全ページフルカラーとなる

第200号（令7・6・1）臨時号　新体制決定

第136号

第138号

第150号

第163号

第200号

令和7年第4回定例会

補正予算などの9議案を可決

令和7年第4回定例会は、6月2日から4日までの3日間の会期で開かれました。

初日の6月2日は町長から、まず、地方自治法に基づく繰越計算書の報告が4件、法人の経営状況の説明として、公益財団法人芳賀町農業公社と芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出についての報告、続いて提出議案の説明がありました。

議員発議案件は趣旨説明、採決を行い、その後、一般質問が行いました。

最終日の6月4日は、議案に対する質疑、討論が行われ、採決の結果、全議案を原案どおり可決し、最後に総務・教育民生・産業建設の各常任委員長から申し出のあった、所管事務の閉会中の継続調査について採決を行い、全日程を終了しました。

主な議案

緊急防災工事計画（唐桶溜地区）の策定について

唐桶溜は造成から100年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

令和7年度に唐桶溜の豪雨耐性を向上させるため、洪水吐改修等の防災対策工事を実施します。

本工事を実施するに当たり、土地改良法の規定に基づき、緊急防災工事計画の概要を定めるため、議会の議決を求めるものです。

▲唐桶溜

芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算（第1号）

・凝集沈殿池基本検討業務に385万円

排水処理センターは操業開始から37年が経過し、施設の老朽化が進んでいます。リスクの高い施設から改修の検討および改修を進めていく必要があり、凝集沈殿池まわりの設備が最優先となっています。

今後も施設を長期使用していくために、必要な修繕を検討するため、委託料を計上するものです。

▲凝集沈殿池

主な議案

令和7年度一般会計補正予算（第1号）

令和7年度一般会計予算総額に2億2,622万4千円を追加し、予算総額を91億622万4千円とするものです。

□主な内容

海洋センターろ過装置更新工事・委託に2億81万6千円（R7からR8 継続費）

平成10年開業当初から稼働しており、老朽化により処理能力が低下しているため、プールの水質維持と安定運営を図るため、2カ年の継続費として更新工事を実施するものです。

実施するための財源は、地方債（9,630万円）、B&G財団からの助成金（5,000万円）、教育施設等整備基金からの繰入金（5,000万円）などを見込んでいます。

▲25mプール

▲ろ過塔写真

予防接種委託料640万円

帯状疱疹ワクチン接種が、今年度から法定の定期接種となったことから、その費用を計上するものです。

帯状疱疹は、過去に水ぼうそうにかかった時に体の中に潜伏したウイルスが再活性化することにより、神経に沿って体の左右どちらかに帯状に、水ぶくれができる病気です。皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「帯状疱疹後神経痛」といわれる後遺症がでることもあります。

帯状疱疹ワクチンの定期接種化は、帯状疱疹の発症予防と、発症した場合の重症化や後遺症のリスクを減らすことを目的としています。接種について前向きにご検討ください。

▲予防接種風景

議員発議

・芳賀町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定

地方自治法の改正により、政令で定める一定金額300万円までは、議員個人による町との請負が規制の対象から除かれることとなりました。これを踏まえ、町議会議員と町との間の請負の状況を公表することなどにより、透明性を確保し、もって議会の運営の公正および事務の執行の適正を図ることを目的として制定するものです。

▲議会に導入したタブレット

・芳賀町議会委員会条例の一部改正
・芳賀町議会会議規則の一部改正

地方自治法の一部改正に伴い、議会に関わる手続のデジタル化、オンライン化に対応するために改正するものです。

令和7年第4回定例会議案一覧

上程された議案・概要　賛成:○　反対× ※山口菊一郎議員は議長のため採決には加わりません。		採決結果												議決結果
		藤沼英之	市川司	古谷康典	黒崎浩一	中村由美子	有坂隆志	岡田年弘	杉田貞一郎	小林一男	石川保	小林信二	山口菊一郎	
報　告														
報告第4号	継続費繰越計算書の報告について（令和6年度芳賀町一般会計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第5号	繰越明許費繰越計算書の報告について（令和6年度芳賀町一般会計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第6号	繰越明許費繰越計算書の報告について（令和6年度芳賀町宅地造成事業特別会計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第7号	繰越計算書の報告について（令和6年度芳賀町下水道事業会計）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第8号	公益財団法人芳賀町農業公社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
報告第9号	芳賀町ロマン開発株式会社の経営状況説明書の提出について	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告
条例制定														
議案第41号	芳賀町企業版ふるさと納税基金条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
財産の取得														
議案第42号	財産の取得について（システム標準化対応各種機器等リース）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
計画策定														
議案第43号	緊急防災工事計画（唐桶溜地区）の策定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
損害賠償額の決定														
議案第44号	損害賠償の額を定め和解することについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
補正予算														
議案第45号	令和7年度芳賀町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
議案第46号	令和7年度芳賀工業団地排水処理センター特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
発　議														
発議第5号	芳賀町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
発議第6号	芳賀町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
発議第7号	芳賀町議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

委員会活動･常任委員会の議会閉会中の継続審査

常任委員会は、所管する町の事務について自主的に調査を行う権限を有しており、これを「所管事務調査」といいます。

総務・教育民生・産業建設常任委員会は、議会最終日の6月4日に閉会中の所管事務調査について議長に申し出し、議決により許可されました。各常任委員会は次のテーマについて調査を行い、12月定例会で調査結果を報告する予定です。

総務　町内の公共交通について

調査の目的

現在、町では公共交通等に係る各種実証実験が行われている。全国的に導入が拡大しているAIオンデマンド交通等、これからの町内全体を見据えた公共交通の充実を図るべく導入に向けて、システムや運行方法などを含め、先進事例を参考に調査研究をする。

教育民生　子どもの遊び場づくりについて

調査の目的

これまで、子どもの遊び場づくりは、公園の整備が中心に行われてきたが、雨や雪などの荒天時にも遊べる場として、さらには近年の猛暑による熱中症や、事故や犯罪に巻き込まれるリスクなどに対応できる場として、屋内型の遊び場のニーズが高まっている。

子育てしやすい環境整備は、町民が恩恵を受けるのはもちろんのこと、子育て世代を町外から呼び込むことにも繋がる重要施策であることから、調査するものである。

産業建設　都市公園の再整備について

調査の目的

かしの森公園の再整備においては、子育て世代の憩いの場、LRT利用者のニーズを満たす場、各種イベントの開催場所、防災設備など様々なニーズに対応した公園が望まれる。

さらに町内立地企業との連携やカーボンニュートラルへの対応を含め、先進事例を参考に調査研究をする。

一般質問

町政を問う！

第3日目に一般質問が行われ、町政について質問しました。

古谷　康典　議員（8ページ）

① 空き家バンク制度について

② 総合型地域スポーツクラブについて

次回の定例会は9月2日からの予定です。

多人数の傍聴の際は事前に事務局へご相談ください。

議会は、はがチャンネルでも放送します。

放送時間

会議当日　午後8時から
再放送　翌日の午後2時から

一般質問とは

一般質問は、定例会において行われ、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。質問する議員も、受ける執行機関もともに十分な準備が必要なことから、通告制とされています。

質問時間は、1人につき質問・答弁を含め60分以内とされています。

古谷康典が問う

空き家バンク制度について

問 我が町における空き家バンク制度について伺う。各市町で空き家に対する取り組みがなされているが、芳賀町の取組と対策に関する推進状況と目標について伺う。

また芳賀町のホームページの空き家バンクを出しますと空き家が出てくるが、価格が載っていない。価格を載せることはできないか。

答 町長　課題に対応するため、第7次芳賀町振興計画中の定住促進プロジェクトに空き家利活用促進事業を位置付け、空き家の利活用および適正管理を推進しています。

空き家の現状に関して令和4年度に253件、令和6年度には332件となっており、空き家件数は年々増加傾向にあります。

対策としまして、空き家相談会を令和5年度に1回、令和6年度に3回開催し、のべ36組の方が参加しています。相談会以前の空き家バンク登録件数は1件でしたが、相談会後には登録件数が7件となり、うち4件が成約となりました。今年上旬には5件が追加登録となる見込みです。

空き家の価格に関しまして、改めて所有者、管理者の方にそういったものを載せていいかどうか確認をしまして、了解をいただいた後に掲載していきたいと考えています。

また、より多くの方に空き家情報を見ていただくため、町ホームページだけでなく、大手民間事業者2社のホームページにも本町の空き家情報や対策についての掲載をお願いしています。その他、空き家の解体費用の見積もりや土地売却想定額の提示サービスを受けられるなど、解体に関する部分でも取り組みを進めています。

総合型スポーツクラブについて

問 町が進めている総合型スポーツクラブに関して伺う。

1点目、総合型地域スポーツクラブ設立委員会に関して、現在の状況と今後の進め方について。

2点目、少子化が進む中、中学校部活動の地域展開について、令和8年度からスタートするとしていますが、現在の状況は。

3点目、部活動の拠点となる体育施設の整備について。

答 教育長　1点目の総合型地域スポーツクラブ設立委員会の設立にあたり、運営費補助金222万9,000円を計上し、令和8年度のクラブ設立に向けて、基本理念や体制づくり、活動内容などについて協議を進めていく予定です。

2点目の現在の状況として、中学校部活動の4種目において毎月第2・第4土曜日を総合型クラブの日と位置づけ中学生の指導に当たっています。

3点目の活動の拠点となる体育施設の整備に関して、総合型地域スポーツクラブの活動に当たって利用者や種目の増加、活動する時間帯の重複が考えられることから施設の利用増加が予想されます。施設の安全・安心な利用のために現在、熱中症対策として、小中学校および第二体育館への空調設備の工事を進めています。その他、利用が多い体育施設や地域体育館などの整備改修については、準備委員会のクラブ活動計画取りまとめ状況、国の施設整備方針、近隣の市町の動きを踏まえて、必要に応じて検討します。

議会だよりに掲載する一般質問の内容は、質問・答弁を質問者自ら要約執筆し、掲載しています。

聲（こえ） 私のいいたいこと

安岡　和樹さん
（祖母井）

魅力あふれる芳賀町へ

芳賀町は、自然豊かな環境と温かい地域社会が魅力だと感じています。広大な農地と四季折々の風景が広がり、自然と共生する生活を求める人々にとって理想的な場所だと思います。さらに、近年注目を集めたLRTの開通により、都市部へのアクセスが格段に向上し、移住・定住の選択肢が広がりました。今後の芳賀町に期待することは、さらなる交通のインフラの整備です。ターミナル駅となっている芳賀町工業団地管理センターまでの公共の移動手段もまだまだ不便だと感じています。高齢化や子育て支援、永住促進という観点からも、公共交通機関の整備は、住みやすい環境を提供する一助となり、重要です。管理センターから東側への延伸含め、さらなる公共交通機関の利便性向上と、自然と人が調和した、未来に希望を持てる魅力あふれる芳賀町の姿を期待しています。

船生　加代さん
（上稲毛田）

未来へ繋ぐ芳賀町

芳賀町で3人の子どもを育ててきて、本当に幸せだったと感じています。登校時には「いってらっしゃい」、下校時には「おかえり」と声をかけてもらい、地域の皆さんに温かく見守られる中で、安心して成長を見届けることができました。芳賀町の良さは町のイベントでも強く感じることができます。特に毎年行われる町の運動会では、子どもからご年配の方まで、どの年代の人も全力で競技に参加する姿が印象的です。新たな人の繋がりができるきっかけになり、自然と応援にも力が入ることで、笑顔と活気に満ちた一日となります。会場には自然と笑い声が響き、年齢や立場を越えて町がひとつになる瞬間を感じられました。全ての世代が安心安全に暮らせる芳賀町がこれからも続いていくことを、心から願っています。

菊池　きよみさん
（東水沼）

花壇づくり

もうすぐお盆。提灯（ちょうちん）を出して盆飾りして午後にはお墓にご先祖様をお迎えに行く家庭も多いと思います。夕暮れに和紙や絹の提灯が照らす柔らかで優しい明かりは情緒溢れる美しさを感じます。日本のとても良い文化の先祖供養だと思います。

ところで東水沼自治会では規模は小さいですが、イルミネーションの設置をしました。場所は東水沼公民館から梨の木原バス停の交差点の間の道路の両側です。「LRT」の文字を入れてあります。既存の電力を使わず太陽光から発光するタイプのものです。イルミネーションは防犯にも役立つかと思いますが、人の心をポジティブにする効果もあると言われており、通行する歩行者やドライバーの心の癒しになればと願いを込めて私も設置に参加させて頂きました。

何かとストレスの多い昨今、通り過ぎる一瞬でもあの明かりから、それぞれの想いを喚起させ少しでも元気になってくれればと願っています。通ったら是非見てくださいね。保全会・自治会で植栽したひまわりやさつまいもが、夏になれば「ひまわり」が満開となり、11月は「さつまいも」の収穫ができ、成育が楽しみです。

謹　　告

芳賀町議会議員は公職選挙法の趣旨を踏まえ、申し合わせにより初盆のご挨拶は自粛しています。町民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

行　政　視　察

大衡村議会総務民生常任委員会来町

6月18日、宮城県大衡村議会の総務民生常任委員会の皆様が来町されました。

当町議会を代表して、山口菊一郎議長が、また町からは大関一雄町長が出迎え、視察テーマである「地域交通・デマンド交通について」町企画課から説明し、熱心な質疑応答が行われました。

また、実際に芳賀工業団地管理センターからLRTの乗車体験をされました。

編　集　室

今回の201号の発行にあたり、今までの議会だよりを参考にしながら、町の歴史を分かりやすくまとめました。

また、前議長、新議長、前議会広報常任委員長、新議会広報常任委員長の4名で対談を行い、今までの議会だよりの作成について苦労したことや、新たな取り組み、作成について意見を交わしました。今後の紙面作成についてさまざまな意見が出され、良い形になったと思います。

今後とも、町民の皆さんにとって分かりやすい議会だよりの作成に努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

（議会広報常任委員長　黒﨑浩一）

はがまち 議会クイズ

正解者の中から抽選で2名の方に粗品を進呈します。

問1 議会だよりの創刊は何年でしょう？

①昭和元年　②昭和53年　③令和元年

問2 令和7年第4回定例会の会期は何日間でしょう？

①3日間　②10日間　③20日間

応募方法：はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢、議会へのご要望を書いて下記までお送りください。（FAX・Eメール可）

あ て 先：321-3392
芳賀町大字祖母井1020
芳賀町議会事務局
議会だより係
（FAX）677-6057
Eメールはこちらから➡

締め切り：令和7年8月31日（日）必着
※答えは次号で発表します。
当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

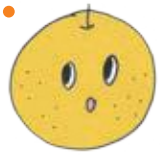
今回は200号発刊記念プレゼントとし、発売以降人気のLRT筆箱です。

たくさんのご応募お待ちしております。

★住所・氏名等の記載漏れが増えております。当選の際にお送りできませんので、忘れずにご記載ください。

199号答え　問1：②6つ　問2：①88億8,000万円
たくさんのご応募ありがとうございました。

今月の表紙



芳志戸星の宮神社の太々神楽を大関眞基さん（芳志戸）が撮影されました。

編集・発行：栃木県芳賀町議会
〒321-3392　栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020
TEL 028(677)6023　FAX 028(677)6057